

日本写真印刷株式会社
「2017年12月期第1四半期決算説明テレフォン・カンファレンス」
質疑応答の概要
(2017年8月7日開催)

Q1. 第1四半期の設備投資、減価償却、研究開発費の実績を教えてください。

A1. 下表の通り。

	第1四半期実績
設備投資額	約21.5億円
減価償却費	約22.5億円
研究開発費	約7億円

Q2. 第1四半期は営業損失2億円で着地したが、期初想定とのかい離はあったか？

A2. 全社としては概ね想定通りの着地。

Q3. デバイス事業では、前期の第4四半期に新規受注に向けた大規模な先行費用が生じたとの説明があったが、第1四半期はどうか？

A3. 第1四半期にも量産を開始するまでの先行費用が生じている。

Q4. 前期赤字であったライフイノベーション事業が第1四半期に黒字化した要因は？

A4. 前期は買収時発生費用や取得原価の配分に伴う費用など、一時的な費用の計上により営業赤字となっていた。今期より一時費用の計上はなく、第1四半期はのれん償却後で営業黒字となっている。これがライフイノベーション事業の現在の実力値と考えている。

以 上